

Mac の PowerPoint によるスライド作製ならびに video 作製

ナレーションの記録方法

1. スライドショーのタブをクリックすると、スライドショーのメニューバーが現れ、中に「スライドショーの記録」があります。一番はじめのスライドを選択し、「スライドショーの記録」をクリックすると、発表者ツールの画面となり、録音が始まります。



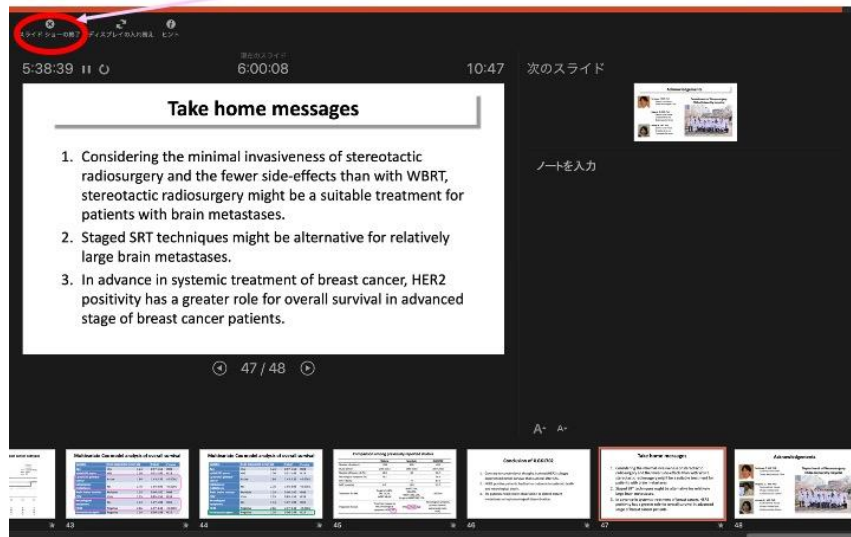
2. ひとつのスライドのナレーションが終わったら、スライドを次にすすめ、そのまま、次のスライドナレーションを録音します。アニメーションを使用している方は、すべてのスライドのアニメーションのタイミング、切り替えは同時に記録されていますので、ナレーション以外に行うことはありません。



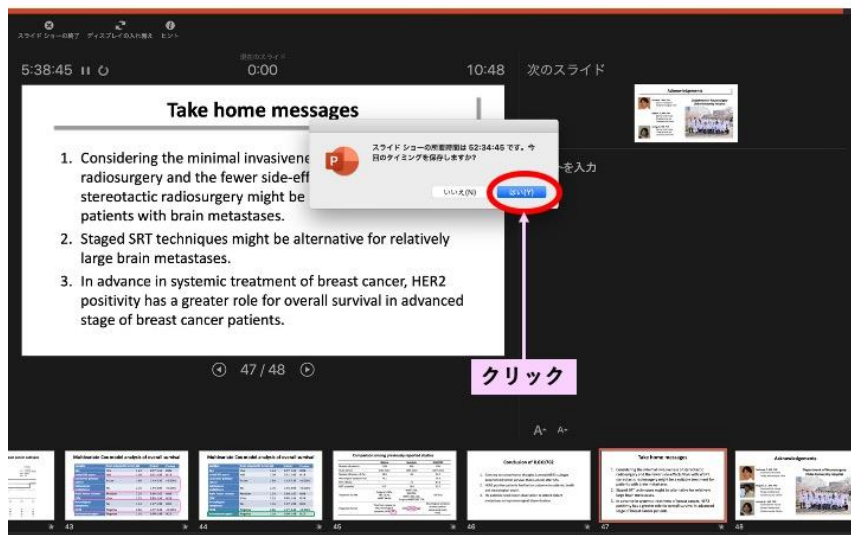
アニメーションを使用している方は、スライドをすすめる方法と同じく、クリックで次のアニメーションを展開できます。

3. すべてのスライドのナレーションが終了したら、左上の「スライドショーの終了」をクリックします。

ナレーションが終了したらクリック。



4. 保存を促すメッセージが出ますので、そのまま保存をクリックして下さい。



5. 「最初から再生」をクリックして、記録されたナレーションをご確認下さい。

「最初から再生」をクリックしてナレーションを確認して下さい。



トラブルシューティング

①途中のスライドで、言い間違いをしてしまったのに気がつきました。全部やり直さなければならないでしょうか？

→すべてのナレーションをやり直す必要はなく、修正したいスライドを選び、上記の手順でナレーションを記録・終了すれば、そのスライドのみ書き直しされます。

②ナレーションが記録されません！

→デスクトップコンピューターでの記録の場合、マイクが必要な場合がありますのでご確認ください。また、音声入力のソースを選択できる場合は、適切なマイクをご指定いただきますようお願いいたします。

PowerPoint でのデータ送付を希望されない先生方、他のプレゼンテーションソフトで作成したデータに関しましては、お手数ではございますが、後述の video ファイルにさせていただきご提出をお願いします。

動画作成方法

スライドをビデオに変換する方法を解説します。

1. ファイルタブからエクスポートを選択します。



2. ファイル形式で MP4 を選択します。



エクスポートをクリックし、変換が始まります。講演時間により 10~20 分程度要する場合がありますので、終わるまでお待ち下さい。